

# CADPACCREATOR 2D Ver.16.5

## 新機能リスト

### ■汎用機能

1. 図面開く 一覧 ..... 2
2. DXF/DWG 入出力 ..... 2
3. 吹き出し ..... 3
4. 計測系コマンド ..... 3
5. 設計資料 ..... 3

### ■機械オプション

1. 2010 溶接記号 ..... 4
2. 皿ボルト用ざぐり ..... 4
3. 穴変換 ..... 5
4. 一括で変換（ボルトなど） ..... 5
5. 皿ボルト ..... 5

### ■その他のオプション

1. JIS 機械パーツ Ver.16.0 用の部品ライブラリ ..... 6
2. CADPAC-View iOS の拡張 ..... 6

# Ver.16.5 新機能

CADPAC-CREATOR Ver.16.5 で追加・拡張された機能の概要をまとめます。  
機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。(Ver.16.0 からの差分です)  
[\*\*\*/\*]\*\* は、該当のオンラインヘルプとなります。

## 汎用機能

### 1. 図面開く 一覧

図面開くの [一覧] ボタンで表示されるダイアログボックスのサイズが、自由に変えられるようになりました。大きくすると、表示されるイメージ数も増えます。

このウィンドウサイズは、部品配置・カタログ出力・連続出力コマンドで使用されているウィンドウサイズと連動しています。どれかのコマンドでサイズを変更すると、こちらも変わります。

[ファイル / 開く]



### 2. DXF/DWG 入出力

DXF/DWG 入力で、元ファイルのレイアウト空間に縮尺 (AutoCAD のレイアウト設定で使用される「印刷尺度」) と用紙サイズが入力されている場合、その情報を取り込んで読み込めるようになりました。

CADPAC の制限文字数 256 バイトを超える文字列を複数の文字列に分割して取りこむことが可能になりました。

元ファイルのパターンハッチングの読み込みのオン・オフができるようになりました。

また出力の際、DA ゴシックの代替フォントのリストに、「augjpspc.shx」が追加されました。[ファイル - 外部変換 /DXF・DWG 入出力]

レイアウト空間は、ページ設定された用紙・縮尺を使用する

入力時の用紙、縮尺

- 用紙サイズは既定値を使用、縮尺は自動設定する
- 用紙サイズ、縮尺とも既定値を使用する
- 用紙サイズは自動設定、縮尺は既定値を使用する

用紙サイズ\* A0横 用紙横長 1189.00 用紙縦長 841.00  
縮尺 1/1 図面横長 1189.00 図面縦長 841.00

レイアウト空間は、ページ設定された用紙・縮尺を使用する

3. 吹き出し

吹き出しに塗潰しができるようになりました。  
[作図 / 文字記入 / 吹き出し]



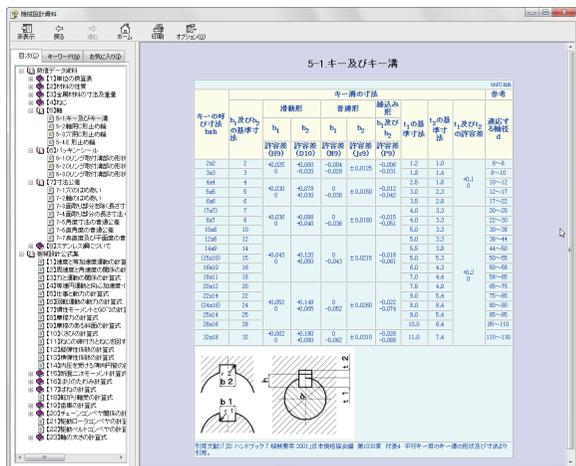
4. 計測系コマンド  
計測値をクリップボード  
へ転送

距離、角度、周長、面積、重量の計測系コマンドのCSBに「クリップボード」のボタンが追加されました。計測した結果をテキストでクリップボードに転送します。  
計測値を他のアプリケーションで使用する場合や、設計資料の数値入力欄に計測した結果をそのまま貼り付けることができます。  
[補助 / 計測 / 距離、角度、周長、面積、重量]



5. 設計資料

Ver.16.5より、JIS 機械パーツオプションから「設計資料」のみを切り離し、標準機能として搭載しました。JIS 機械パーツに付属していた「設計資料」は機械設計におけるJISハンドブック的な内容で、ちょっとした調べ物にとっても便利ですのご活用ください。短縮キーは、CTRL+W。  
[補助 / 設計資料]

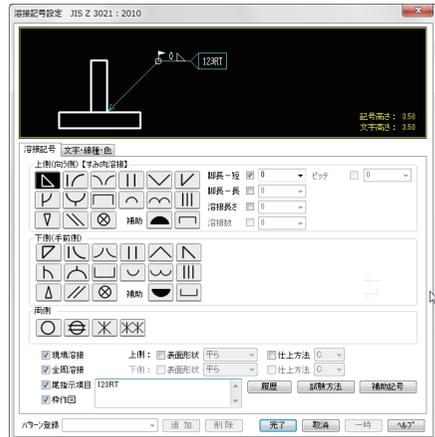


## 機械オプション

### 1. 2010 溶接記号

2010 溶接記号は、従来の溶接記号コマンドとは別に、JIS Z 3021 の 2010 版に対応した新しい溶接記号コマンドです。

新溶接記号は、引出点複数・取込・すみ肉溶接との組合せにも対応しました。[専用 / 機械記号 / 2010 溶接記号]

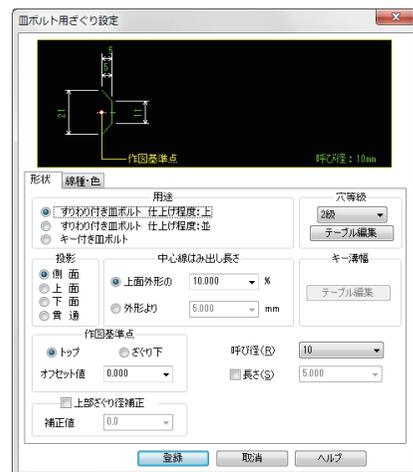


### 2. 皿ボルト用ざぐり

新規コマンドで皿ボルト用ざぐりを追加しました。従来の「皿ざぐり」コマンドは皿小ねじ用のざぐりで、「皿ボルト」用ざぐりには適用できませんでした。

「貫通」では、境界要素は線分要素のみ対応しています。

円・円弧・楕円・楕円弧等は Ver.17.0 以降での対応を予定しています。[専用 / 機械定型 3 / 皿ボルト用ざぐり]



## 3. 穴変換

「皿ボルト」に対応しました。  
[専用 / 機械定型 3/ 穴変換]



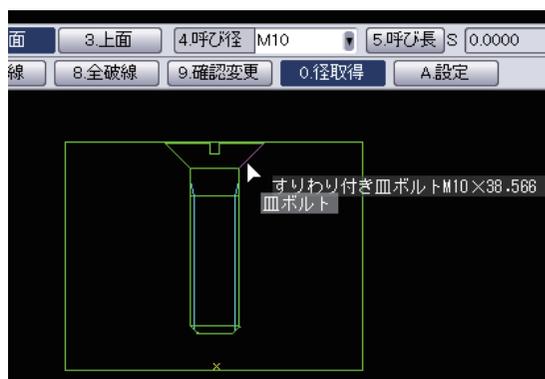
## 4. 一括で変更

配置済みの以下の機械系要素を一括で変更できるようになりました。  
六角ボルト、CAP ボルト、ナット  
[専用 / 機械定型 1/ 上記該当コマンド]



## 5. 皿ボルト

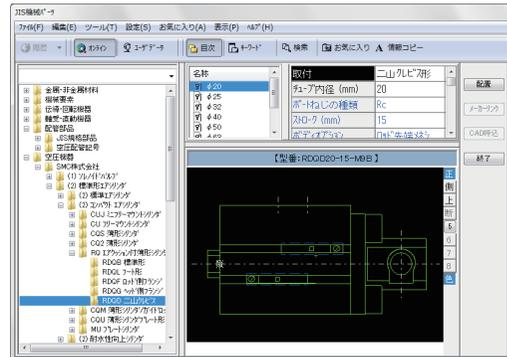
他の機械要素から「径を取得」し皿ボルトに反映ができるようになりました。また逆に他の機械要素コマンドで皿ボルトからの「径取得」も可能になりました。[専用 / 機械定型 1/ 皿ボルト]



## その他のオプション

### JIS 機械パーツ

Ver.16.5 用の最新部品ライブラリに変更されました。  
 部品点数は 57 万点です。  
 保守期間中は PC に部品データをインストールせずに、オンラインでも  
 ご利用いただけます。  
 [ 専用 /JIS 機械パーツ ]



### CADPAC-View

CADPAC-View の iOS 版が、アンドロイド版と同じように FDC,FDD,FDE  
 ファイルを直接読み込めるようになりました。  
 iPhone や iPad から、CADPAC で作図したデータを閲覧したり計測する  
 ことができます。ダイレクト読み込みは、Ver.16.0 以降で保存された図  
 面データである必要があります。  
 詳細は CADPAC-View の WEB ページを参照ください。  
[www.dcrea.co.jp/product/cadpacview/](http://www.dcrea.co.jp/product/cadpacview/)

